

令和2年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年2月14日

上場会社名 株式会社 日本一ソフトウェア
 コード番号 3851 URL <http://www.nippon1.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新川宗平
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 世古哲久
 四半期報告書提出予定日 令和2年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 058-371-7275

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第3四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第3四半期	2,302	36.0	238	61.6	276	58.7	162	62.4
31年3月期第3四半期	3,601	4.6	622	12.7	669	12.1	431	0.2

(注) 包括利益 2年3月期第3四半期 221百万円 (41.7%) 31年3月期第3四半期 379百万円 (16.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第3四半期	32.11	31.94
31年3月期第3四半期	85.49	85.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第3四半期	4,864	3,590	70.7
31年3月期	4,949	3,351	65.4

(参考) 自己資本 2年3月期第3四半期 3,439百万円 31年3月期 3,237百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期		0.00		4.00	4.00
2年3月期		0.00			
2年3月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,373	25.4	286	32.7	286	45.9	182	37.7	36.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注)詳細は、添付資料P.8'2.四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2年3月期3Q	5,110,500 株	31年3月期	5,110,100 株
---------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

2年3月期3Q	58,188 株	31年3月期	58,147 株
---------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2年3月期3Q	5,052,308 株	31年3月期3Q	5,050,938 株
---------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料公表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、10月の消費税率引き上げによる個人消費への影響に加えて、米中貿易問題に関する動向や中東地域を巡る情勢など、海外諸国における政治リスクの高まりと金融資本市場の変動等の影響により、先行き不透明な状態が続いております。

当社グループが所属するゲーム業界では、5G（第5世代移動通信システム）の普及を前に、グーグルやマイクロソフトといったIT企業がクラウドゲームサービスへの参入を本格化させるなど、当業界の構造にも新しい変化が生まれております。

当社グループは、このような経営環境の中、ビジョンである「Entertainment for All」の実現のため、年齢にかかわらずすべての方あらゆるエンターテインメント分野で楽しさを提供することを目標とし、『商品戦略』『開発力向上』『人材育成』を中期経営戦略として取り組んでまいります。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの状況は以下の通りです。

パッケージタイトルとしましては、『殺人探偵ジャック・ザ・リッパー』、『じんるいのみなさまへ』、『真流行り神1・2パック』、『魔界戦記ディスガイア4 Return』を発売いたしました。また、第4四半期に発売を予定しております、『void tRrLM(); //ボイド・テラリウム』、『英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ』、さらに、来期以降に発売を予定しております、『ボク姫PROJECT』、『ガレリアの地下迷宮と魔女ノ旅団』につきましても開発を進めてまいりました。

スマートフォンゲームアプリとしましては、『夜廻』、『深夜廻』、『囲碁』、『将棋』、『リバーシ』、『麻雀』、『花札』、『トランプ Vol.1』の計8タイトルを配信いたしました。また、長期メンテナンスが続いておりました『魔界戦記ディスガイアRPG』につきましても、改めて配信を開始いたしました。

その他におきましては、インターネット環境でゲームソフトを購入できるPlayStation Network、ニンテンドーeショップ、Steam等を通じたゲームソフト及びダウンロードコンテンツの販売、北米・欧州・アジア地域に向けた国内で発売されたタイトルのローカライズ及び新規タイトルの開発・販売、関連商品のライセンスアウト、他社タイトルの受託開発並びにカードゲームショップ「プリニークラブ」の運営を引き続き行ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,302,998千円（前年同期比36.0%減）、営業利益238,771千円（前年同期比61.6%減）、経常利益276,819千円（前年同期比58.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益162,209千円（前年同期比62.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,864,716千円となり、前連結会計年度末に比べ84,577千円の減少となりました。

主な流動資産の増減は、現金及び預金の減少（前連結会計年度末に比べ455,679千円の減少）、有価証券の増加（前連結会計年度末に比べ221,931千円の増加）、前払費用の増加（前連結会計年度末に比べ194,247千円の増加）によるものであります。

主な固定資産の増減は、投資有価証券の減少（前連結会計年度末に比べ468,406千円の減少）によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,274,705千円となり、前連結会計年度末に比べ322,859千円の減少となりました。

主な流動負債の増減は、未払法人税等の減少（前連結会計年度末に比べ87,888千円の減少）、売上引当金の増加（前連結会計年度末に比べ57,105千円の増加）、賞与引当金の減少（前連結会計年度末に比べ43,770千円の減少）、その他負債の減少（前連結会計年度末に比べ53,831千円の減少）によるものであります。

主な固定負債の増減は、長期借入金の減少（前連結会計年度末に比べ537,602千円の減少）によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,590,011千円となり、前連結会計年度末に比べ238,282千円の増加となりました。

主な純資産の増減は、利益剰余金の増加（前連結会計年度末に比べ142,001千円の増加）、その他有価証券評価差額金の増加（前連結会計年度末に比べ80,533千円の増加）、為替換算調整勘定の減少（前連結会計年度末に比べ21,363千円の減少）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年3月期の通期業績見通しにつきましては、第4四半期連結会計期間の商品の販売動向等、いまだ不確定な要素を含んでおります。従いまして、平成31年3月期決算短信（令和元年5月10日付公表）において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,046,785	1,591,106
受取手形及び売掛金	241,037	373,012
有価証券	221,980	443,911
商品及び製品	82,900	123,235
仕掛品	252,214	378,651
前払費用	179,250	373,497
その他	86,579	128,290
貸倒引当金	△19,468	△18,636
流動資産合計	3,091,279	3,393,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	239,576	385,804
機械装置及び運搬具(純額)	6,639	5,140
土地	253,780	289,817
建設仮勘定	93,312	—
その他(純額)	19,976	24,141
有形固定資産合計	613,284	704,903
無形固定資産	20,504	16,969
投資その他の資産		
投資有価証券	1,169,167	700,760
その他	55,058	49,016
投資その他の資産合計	1,224,225	749,777
固定資産合計	1,858,014	1,471,649
資産合計	4,949,294	4,864,716

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	120,313	91,031
短期借入金	130,000	520,000
未払金	166,702	141,541
未払法人税等	94,735	6,847
賞与引当金	101,753	57,982
売上値引引当金	217,750	274,855
その他	169,078	115,246
流動負債合計	1,000,333	1,207,504
固定負債		
長期借入金	537,602	—
退職給付に係る負債	38,201	40,616
その他	21,429	26,584
固定負債合計	597,232	67,201
負債合計	1,597,565	1,274,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,271	545,499
資本剰余金	535,271	535,499
利益剰余金	2,170,158	2,312,159
自己株式	△17,072	△17,117
株主資本合計	3,233,627	3,376,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△92,858	△12,324
為替換算調整勘定	97,195	75,832
その他の包括利益累計額合計	4,337	63,507
新株予約権	113,764	150,462
純資産合計	3,351,729	3,590,011
負債純資産合計	4,949,294	4,864,716

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)
売上高	3,601,127	2,302,998
売上原価	1,811,432	991,265
売上総利益	1,789,695	1,311,732
販売費及び一般管理費	1,167,610	1,072,961
営業利益	622,084	238,771
営業外収益		
受取利息	25,660	36,902
受取配当金	124	124
為替差益	22,839	—
その他	3,368	5,249
営業外収益合計	51,992	42,276
営業外費用		
支払利息	3,447	1,699
投資事業組合運用損	644	75
為替差損	—	2,188
その他	404	265
営業外費用合計	4,497	4,227
経常利益	669,579	276,819
特別利益		
新株予約権戻入益	1,196	1,284
特別利益合計	1,196	1,284
特別損失		
投資有価証券売却損	—	36,237
固定資産除却損	38,042	—
特別損失合計	38,042	36,237
税金等調整前四半期純利益	632,733	241,866
法人税等	200,923	79,656
四半期純利益	431,809	162,209
親会社株主に帰属する四半期純利益	431,809	162,209

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)
四半期純利益	431,809	162,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106,435	80,533
為替換算調整勘定	54,551	△21,363
その他の包括利益合計	△51,884	59,170
四半期包括利益	379,925	221,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	379,925	221,379
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

海外連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。